

台風・雷・竜巻

令和元年東日本台風と昭島市

令和元年10月12～13日に超大型台風が襲来し、多摩川氾濫の危険性が増したため、「警戒レベル4」避難勧告（現在の避難指示）を発令しました。昭島市では小・中学校や市立会館等26箇所を避難所として開放し、423世帯1,137名が一時避難されました。昭島市において、人的被害や浸水被害はありませんでしたが、近年、台風が大型化しており、今後も同様な事象が起きるおそれがあります。



令和元年東日本台風が襲来した際の多摩川の様子

風水災害を知ろう！

■台風と気象状況

台風の状況	気象庁の情報	東京管区気象台の情報	台風の強さの階級分け	
	熱帯低気圧に関する情報		階級	最大風速
	台風情報	台風に関する気象情報	強い	33m/s以上 ～44m/s未満
	現在の状況(3時間ごと) 最大120時間先までの予報(6時間ごと)	(以後、暴風などの状況を適宜発表)	非常に強い	44m/s以上 ～54m/s未満
	暴風域に入る確率の発表	強風、大雨、高潮注意報など	猛烈な	54m/s以上
	120時間以内に暴風域に入る確率が 0.5%以上の地域に対して3時間ごとに発表		台風の大きさの階級分け	
	台風情報	暴風、大雨、高潮警報など	階級	風速15m/s以上の半径
	日本列島に大きな影響を及ぼす台風が 接近しているとき(1時間ごと)	土砂災害警戒情報	大型 (大きい)	500km以上 ～800km未満
	「台風○号は、○日○時ごろ、 ○○市付近に上陸しました」	(重大な土砂災害のおそれがある場合)	超大型 (非常に大きい)	800km以上
		特別警報		

■雷・竜巻にも注意

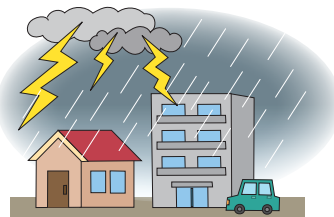
発達した積乱雲により、雷や竜巻が発生することがあります。屋外で行動する場合は、雷注意報や竜巻注意情報などの発表を確認しましょう。

●雷の場合

- ・屋外にいるとき、雷鳴が聞こえたら建物の中や自動車等の安全な場所に避難
- ・雨宿りで木の下に入るのは危険
- ・側撃雷のおそれがあるので、木や電柱から4m以上離れる
- ・近くに避難する場所がない場合は、姿勢を低くする

●竜巻の場合

- 屋外にいる場合
 - ・頑丈な構造物の中へ避難
 - ・避難するときは飛ばされた看板などの飛来物に注意
 - ・避難できない場合は、頑丈な構造物の物陰やくぼみに身をふせる
 - ・車庫・物置・プレハブへの避難は危険



屋内にいる場合

- ・窓から離れる
- ・家の1階の窓のない部屋に移動
- ・窓やカーテンを閉める
- ・頑丈な机の下に入り、身を守る